ESD21　雑学大学“農業と幸せ”

2012年9月25日：ウインクあいち1201

我国農業の競争力向上

ー生産管理手法導入で、いかに農業の生産性向上が図れるかー



㈱経営技術研究所　藤井春雄

もくじ

1. 農業と幸せ
2. 我国企業の国際競争力低下と改善力向上の必要性
3. 農業の大規模化による低コスト化進展
4. 大手企業の農業参入と生産管理手法導入
5. 気づく人づくり
6. 農業分野の改善事例
7. 儲かる農業

1. 農 業 と 幸 せ

［老人］

（1）恵那川上屋・・・岐阜県恵那市　“奇跡のビジネス戦略”

（2）葉っぱビジネス・・・徳島県上勝町　“そうだ葉っぱを売ろう”

［若者］

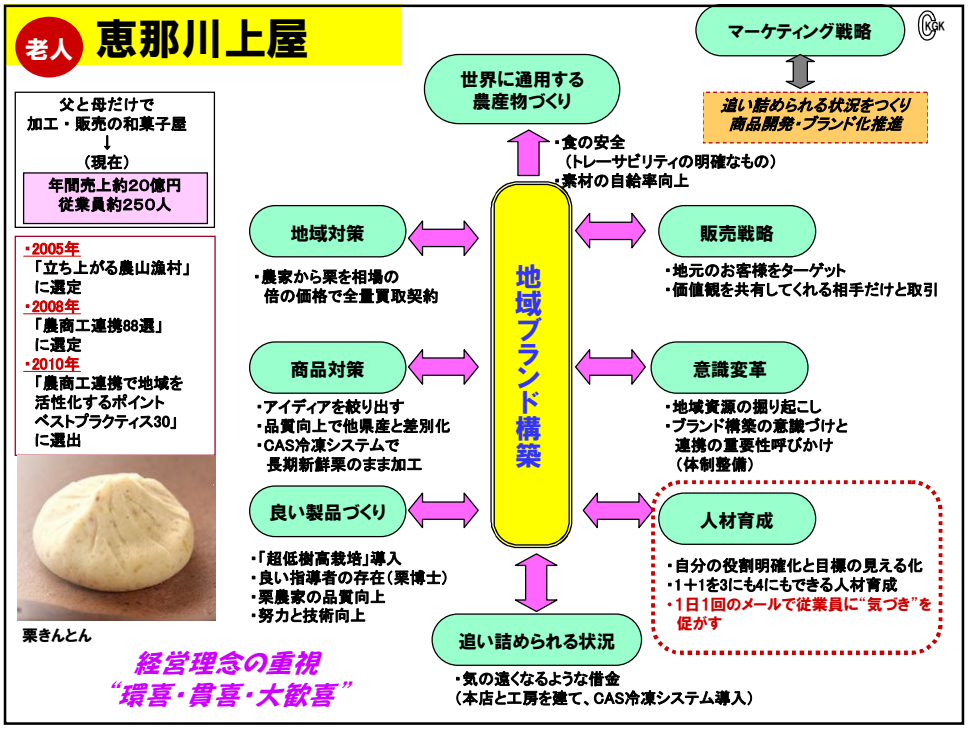
（1）㈱さかうえ・・・鹿児島県志布志市　従業員42人、IT化推進

（2）モクモク手づくりファーム
・・・三重県伊賀市　従業員240名（内パート120名）、アルバイト300名

（3）レンタル農園“山形ガールズ農場”・・・山形県村山市

［一般］

（1）手造りおむすび感謝・・・長野県松川村



老人　葉っぱビジネス　㈱いろどり

努力したこと

- 都会のニーズ先取りで田舎でできるビジネスモデルを構築
- 高齢者、女性にできる仕事の創出
- 過疎の町の活性化

徳島県勝浦郡上勝町
人口
6300人
↓
2000人
に減った町

上勝町の変革

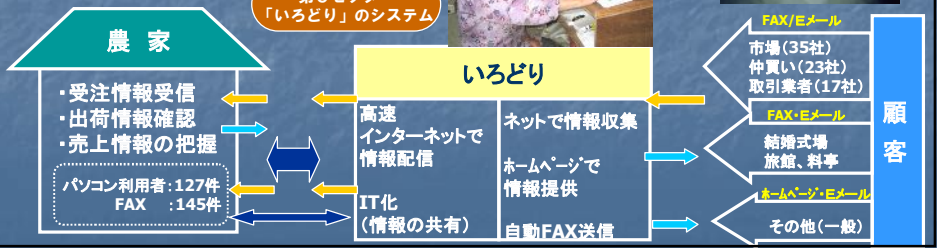
成果

- 平均70歳のおばあちゃん達で、売上高2億6000万円（1人当たり60～70万/月の収入）
- 年間視察者が人口の2倍（約4000人）





第３セクター
「いろどり」のシステム



若者　㈱さかうえ

農業で幸せを創る会社

農幸社

㈱さかうえ

作付面積：150ha、従業員42名
今期予測：35,000万円
（前期：28,000万円）

主な業務

(1) 契約栽培事業
(2) 牧草飼料事業
(3) 農業経営IT化事業

【第1段階】記録こそノウハウだ！
【第2段階】自社システムの整備
　少ない投資で、これだけ大きなメリットを生み出すツールは他にない
【第3段階】他企業への提供
　①業務のスピード化　②情報の共有　③生産精度の向上

農業工程支援システム　口伝中心の農業で技術・プロセスの標準化

遠隔マネジメント	・作業前後の写真を見れば進捗も問題もわかり、指示が出せる ・見て回れば丸二日
社員の話し合い増	・事実情報をもとにした社員同士の話し合い増加 ・記憶ではなく記録ベースで高精度
精度の高い予測	・何年前までも遡れるので、似たような条件（気象、災害、生育など）を探し出せる ・農業の最大弱点「気象には対応できない」を覆すことができる （気象データから収穫のピンポイント予測） ・年間500件の土壌分析

若者 モクモク手づくりファーム

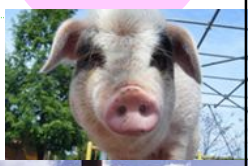


6次産業化・成功の秘訣

- 「飯の食える農業・付加価値の高い農業」に転換
- 「お米を売るな、おむすびを売れ」という発想

コンビニの120円おにぎり→米代はわずか25円、
その他はメーカーの加工料、輸送量、コンビニの手数料

丸ごと自己完結型にすることにより、農業が付加価値のあるビジネスとなる



- 年間売上43億円（2011年）
- 従業員数240名（内ﾊﾟｰﾄ120名）、ｱﾙﾊﾞｲﾄ 300名
- 1987年、国有林の払い下げを受けた土地でスタート
- 5つの法人で構成
  - ◎農業生産　◎食農学習関連　◎直営ﾚｽﾄﾗﾝ
  - ◎通信販売などの流通
  - ◎公園の機能再生や管理、経営指導



農村体験の他に、わざわざ買いにくるだけの価値ある農産物、レストラン、フードショップなどを作り、農村に新しい価値を作り上げる

若者 レンタル農場“山形ガールス農場”

女子大生プロジェクト

（山形県村山市）

農業の新しいスタイルにチャレンジ

将来独立を前提にそれぞれの地えで農業改革のきっかけを作って欲しい
・・・代表

- 女性7名で運営する新しい存在
- 1次（農業）＋3次（サービス）＝4次産業を実践
- 生産、販売、加工、飲食店と、女性ならではの視点で農業ビジネスを展開



農業を身近に感じてもらうために、都会の女子大生が農業体験をするツアーを開催
毎年たくさんの応募があり継続中

農業改革



山形ｶﾞｰﾙｽﾞ農場米

農薬や化学肥料の代わりに、約30種の植物ミストでお米を栽培

ガールズスイーツプロジェクト

ホワイト卵を使用した野菜ぷりんの加工販売。お米を食べて育った鶏の卵で、黄身まで白い卵





メイド付農園

オーダーメイド制のレンタル農園。
作付けは希望のもの、忙しくて畑に来られないときはファームメイドが野菜の世話を行う。
料金：5坪78,400円

出典：山形ガールス農場HP

一般 **手造りおむすび感謝**

（長野県松川村）

このままでは、農業がダメになる。
このままでは、食がおかしくなる。

どのように
事業の仕組みを創るのか

・創業塾への参加（平成20年8月）
・農業や食に対する思いを具現化する
プロセス、手法を学ぶ
→ビジネスプラン
・複合農業
→農産物の栽培出荷だけではなく、
他の機能を取り入れて付加価値を高める

JAへ出荷すると
30kg　6，500円
おむすびにすると・・・・・・



既存の概念と異なる
さまざまな具



精米という目に見えない
プロセスへの工夫、投資

さらに、次の展開が始まった

飲食店の経験がない。
そば屋で修業。

必要な能力や資源を
獲得する

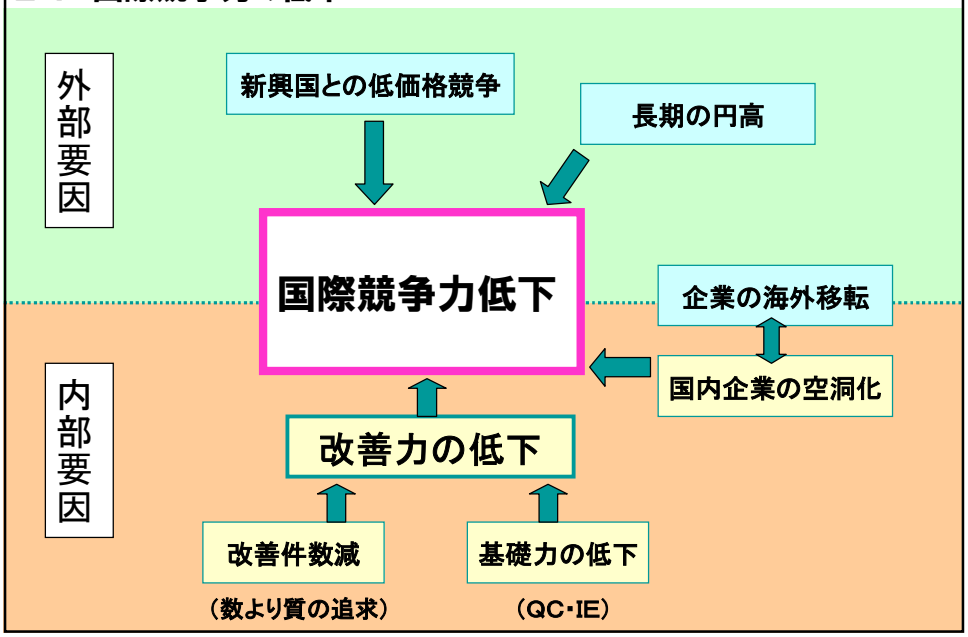
・開業（平成20年12月）奥さん、二男とともに。
・電気工事業は、ベテラン従業員と長男に頼む

電気工事業と
米づくりの兼業農業、
そして…

電気工事業「有限会社凱電工」
本業は順調だが……
自立して、付加価値農業を実現

2. 我国企業の国際競争力低下と改善力向上の必要性

2.1　国際競争力の低下



2.2 労働生産性の国際比較

（１）我国労働生産性の低下

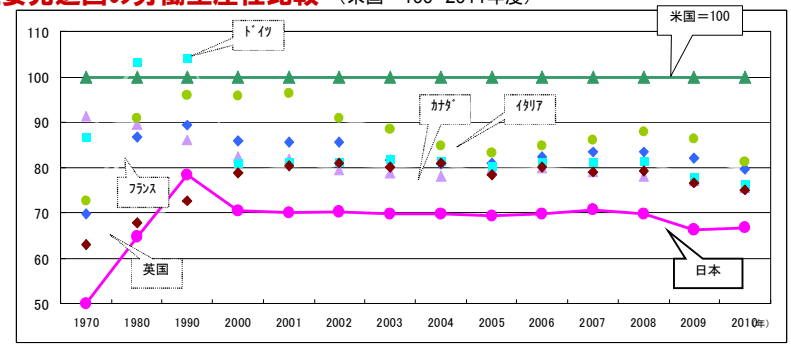
（単位）USドル

	2000		2005		2009	
1	米国	80,864	米国	110,590	米国	132,449
2	日本	76,431	スイス	100,175	ノルウェー	121,951
3	スイス	65,088	ノルウェー	98,757	ベルギー	104,368
4	ルクセンブルク	64,648	ベルギー	94,970	オーストリア	99,439
5	フィンランド	63,899	フィンランド	91,959	オランダ	97,868
6	ベルギー	63,103	スウェーデン	90,949	デンマーク	97,577
7	スウェーデン	60,473	オランダ	87,313	フィンランド	95,694
8	カナダ	59,457	日本	87,261	スウェーデン	89,076
9	オーストリア	55,136	ルクセンブルク	87,221	ルクセンブルク	88,902
10	ノルウェー	55,117	オーストリア	82,362	日本	84,097

日本の製造業の労働生産性（GDP/就業者数）は84,097ドル(776万円)で第10位であった。2000年に第2位と、トップクラスにあったが、その後は順位が低落する傾向にある。日本の製造業に従来ほどの競争優位性がなくなりつつあることが、生産性水準の相対的な低下にも表れている。

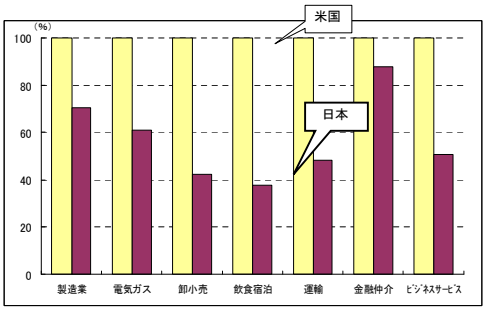
「労働生産性の国際比較」2011年版 （財）日本生産性本部

（２）主要先進国の労働生産性比較 （米国＝100 2011年度）



（３）主要産業の労働生産性比較

（米国＝100 2009年度）





「労働生産性の国際比較」2011年版
（財）日本生産性本部

2.3 農林水産業の労働生産性

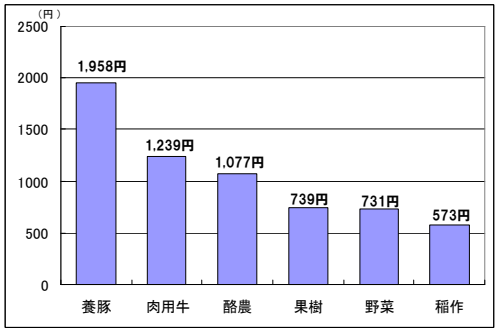
農林水産　229万円（2008年）

↑ 29.9%

全産業平均766万円

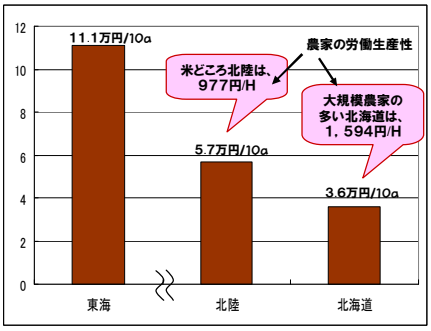
＜農業主要分野の労働生産性＞

（自営農業労働1時間あたり）



（注） 出典「農業の生産性 2010年版」（日本生産性本部）

（経営耕地10aあたりの付加価値額）



付加価値額と労働生産性とは傾向が大きく異なる

2.4 *WTO（世界貿易機構）、日本農業の低生産性を批判*

・・・2012年2月15日発表

日本農業は「他の部門に比べて生産性が著しく低い」と

日本政府に改善を求めた。

＜批判した点＞

①他部門に比べて生産性が著しく低い

②所得補償と農産物への高関税で多大な支援を受け続けている

[農業については、国内総生産（GDP）に占める割合が1.2%にも

かかわらず、GDP比1.1%の政府支援を受けている]

3. 農業の大規模化による低コスト化進展

3.1 大手小売各社の動き

日経新聞　2012年1月19日付

セブン＆アイやローソン、大規模化で低コスト農業
・・・・TPP参加にらみ改革促進も・・・・

大手小売が自ら手掛ける農業の生産性向上に乗り出す。（中略）
政府は環太平洋経済連携協定（TPP）への参加をにらみ、農業の大規模化を柱とした競争力を進める方針。各社の取り組みは日本の農業を成長させ改革を促す可能性もある・・・

大手小売の最新の取り組み

約20haの農場を北海道に開設。同社が85%、地元農家等が15%。小売や外食企業運営の農場の中で最大規模。ブロッコリーや大根などの露地野菜を中心に、北海道内のイトーヨーカ堂に出荷予定。

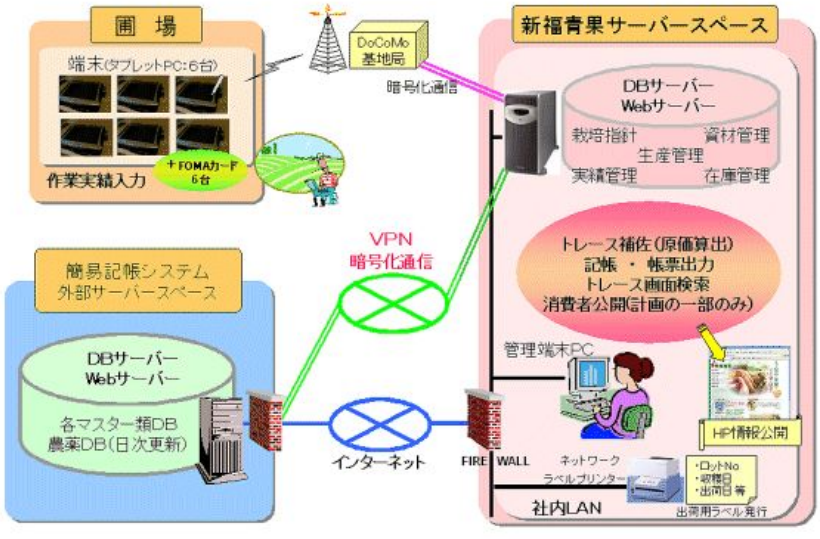
全国の農場にクラウドシステムを導入。農場にあるセンサーで気温・降水量・土の温度など一括管理。

イオン株式会社

ローソンファームにてクラウドシステム導入。農作業する人がタブレット端末を持ち、即時管理可能となる。

① (有)新福青果　トレーサビリティーシステムの概念図

従業員72名　宮崎県都城市



補　足

日本農業経営学会：分科会発表　2012.9.22（土）14：00～17：00

タイトル：「農業の見える化」による農業生産法人の経営革新

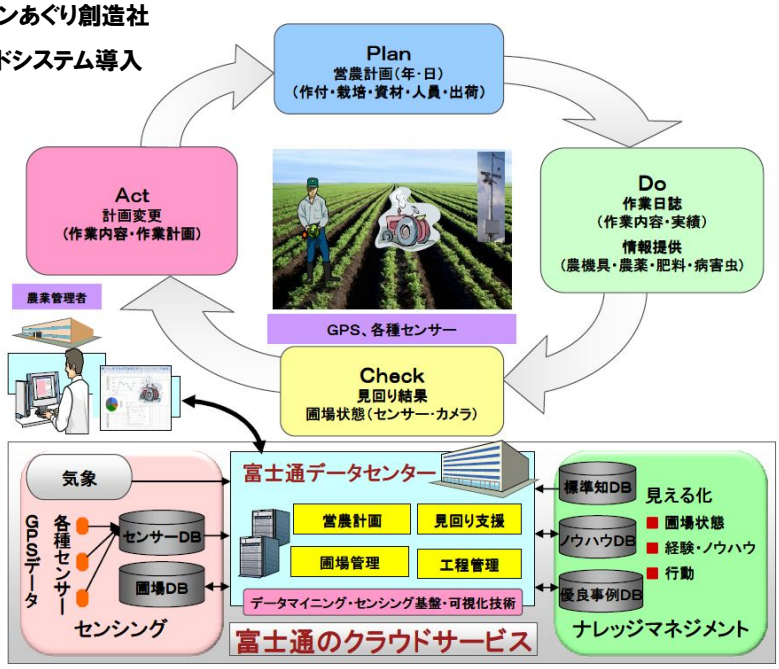
主席者：(有)新福青果 社長、㈱さかうえ 社長、㈱経営技術研究所 藤井

主　旨

トヨタ生産方式に代表される生産工程管理と改善活動は、工業分野で確立し日本の産業が世界に誇る生産効率化と経営改善の手法である。
近年、畑作や施設園芸、畜産で大規模化を進める農業法人や大手企業による農業参入においては、工業分野の生産工程管理手法を農業生産に導入する取組みが前提として進められている。・・・
そこで、分科会では・・・トヨタ生産方式を指導する経営コンサルタントの立場から「農業の見える化」を支援する取組を分析し、農業経営における「農業の見える化」について提案。

② イオンあぐり創造社

クラウドシステム導入



③ ローソンの農業への取組み

2011年9月「らでぃっしゅローソンスーパーマーケット株式会社」設立。
食品宅配の「らでぃっしゅぼーや」と「NTTドコモ」と業務提携。
ネットスーパー宅配事業を行う。





「らでぃっしゅローソン」HPより

ローソンファームの野菜

Radish LAWSON SUPERMARKET
安心食材のネット宅配

LAWSON
Radish Boya
NTT docomo
資本・業務提携

ローソンファームが目指すもの
安心・安全な野菜を
いつも変わらずお届けすること

・「ローソンストア100」（約1,100店舗）
・「ネットスーパー」宅配
2012年末までにローソンファームを
8～10ヶ所に拡大し、店舗で販売する
野菜の約1割を目指す。

3．2　大手企業参入のメリット

2009年12月に改正農地法が施行され、一般法人の農業新規参入の規制が大幅に緩和された。これにより、多くの一般企業が農業に参入し、多くの成果を生み出している。



イオンの小松菜（イオンアグリ創造社HPより）

企業の農業への参入は、低コストで農作物を調達でき、消費者には安心・安全・低価格で提供できるため、非常にメリットがある。

また、農業に企業経営のノウハウや資金・人材・ネットワーク、IT技術等も活かせるため、大規模でありながら低コスト農業を展開することが可能である。

ローソンファーム十勝（ローソンファームHPより）



韓国大企業の農業事業参入

NEWS

食糧難はビジネスチャンス！？

現代重工業、サムスン、LGなど韓国の大企業が、
食糧確保ビジネスに参入。
海外に農場建設し、穀物を生産する営農ビジネスに取り組む。

・現代重工業・・・ロシア 1.6万ha
・デウインターナショナル・・・インドネシア3.6万ha
・サムスン物産・・・米国シカゴに現地法人設立
・LG商事・・・インドネシアのパームオイル農場買収 など

以降、4～7章の35ページは省略いたします。